

大野見地区より

大野見の情報発信中！

まつした しょうへい
松下昇平さん(34)

松下さんは、大野見奈路で松下商店を経営されています。松下商店では、大野見の魅力を少しでも多くの皆さまに伝えたいという思いから、ケーブルテレビとラジオから情報を発信！ケーブルテレビでは、さまざまな形で大野見に関わっていただいている方をゲストにお迎えし、地域外から見た大野見の魅力を発信しているそうです。

ラジオでは大野見特産の七面鳥を通して、大野見、中土佐町、高知県の魅力や未来について考えるお話をされています。さまざまな形で情報を発信することで、「大野見での取り組みを知っていただき、興味、共感につなげ、地域の未来について考えていきたい」と思いを語ってくれました。ぜひ番組をご覧、お聴きください！

◎よさこいケーブルネット：松下昇平のお～のみキャンプ（毎週月曜17時30分から／水曜20時30分から／土曜9時30分から放送中）
◎RKCラジオ（とさこちラジオ内）：松下昇平の水曜ターキー（毎週水曜日あさ10時45分から生放送中）



興津地区より

興津八幡宮秋の大祭

参加者 氏原 有陽（興津支所購買）

秋晴れのすがすがしい天気の中、興津地区の神祭に参加しました。神輿と花台が出るのは実に3年振り。地元の人達も皆、うきうきとしているように感じました。

一つ一つ手作業で作った無数の花が挿された花台に、今年選ばれた地元の女の子が着物姿で乗り、まるで凧とした日本人形のようなでした。興津の農家さん達が引くその花台がJA興津支所前から興津八幡宮まで練り歩く間、私は花台に先立ち電線があたらない様、専用の棒で触りそうな電線を持ち上げて行く係りでした。初めての事で嬉しい反面、失敗してはいけないと思う責任感とで、普段は近い道のりが大変遠く感じられました。

興津支所購買を担当して2年目に、素晴らしい体験をさせていただき感謝しています。

興津地区の皆様、これからも頑張りますのでよろしく願い致します！



高西地区

から こんにちは 今月の気になる人

古くて新しい！？ お洒落な古道具 販売しています！

たむら あやか
田村彩花さん(30)

四万十町東川角の「遠路」で古道具を販売している田村さん。元々DIYなどモノを作ることが好きでその中で味や深みのある古道具の良さに出会ったそうです。高知には古道具屋があまりなく、田村さんは「生活に必要ななくなったものや処分されるものを少しでも救い、古道具を欲しいと思う人に繋げたい」という思いからお店を始められました。

店内には、懐かしくお洒落な家具や食器がたくさんならんでいました（^^）町内外から集まった古い物を田村さんが買い取り、また使えるように修繕をしたりして販売しています。

今後は販売している店舗の隣に増築して作業場とコーヒースタンドを作る計画をしているそうです！遠路では買取回収も行っています。みなさんのお家で眠っている古道具はありませんか？

Tell：070-3662-7024

営業時間：11:00～16:00（不定休）

四万十地区より



詳細はインスタで！



5 四万十地域 防犯意識を高めるため 四万十支所で防犯訓練を実施



窪川警察署員がヒアリングを行っています。

四万十支所は10月14日、金融店舗を狙った強盗を想定した防犯訓練を行いました。防犯意識を高めるとともに、強盗事件発生時の対応と未然防止を目的に窪川警察署協力のもと行われました。強盗に扮した警察官が拳銃のようなものを持ち、職員を脅して現金を要求。直後に警察官が現場に駆けつけ、犯人の特徴など細かにヒアリングを行いました。

窪川署員からは「犯人が通った足跡や触れた場所を把握することが大切」など講評されました。河野支所長は「今後も職員間で意思疎通をはかり防犯対策を強化していきたい」と話しました。

3 四万十地域 親子で稲刈り 体験イベントを開催



鎌に注意しながら刈り取っていきます。

10月15日、株式会社フジ・J A高知県との協同企画「親子で体験田植え＆稲刈り」イベントが開催されました。高知県内から7家族22人が参加し、5月に田植えを行った山本道雄さんの田んぼでエコ栽培米部会員の皆さんの協力のもと手鎌を使い稲刈りを行いました。稲刈り後はコンバインで脱穀作業も体験しました。参加者の中には家族で初めて稲刈りを体験する方もおりイベントを楽しんでいました。今後このような体験イベントを続けていきます。

6 津野山地域 肥料価格 高騰対策説明会を開催



肥料価格について説明しています。

津野山営農経済センターでは、『肥料価格高騰対策説明会』を開催しました。この対策は、農業経営への影響緩和のため、前年度から増加した肥料費について、その7割が支援金として交付されるものです。

この日は昼・夜の2回行い、14人の方の参加をいただきました。

令和5年春肥についても国の高騰対策が予定されていますので、改めて説明会を開催いたします。

4 津野山地域 供出米検査特訓中



真剣にお米と向き合い検査します。

津野山管内の供出米検査も、本格的になってきました。

今年は新たに2名が検査員試験に合格しました。現在は検査日に、実地訓練の真っ最中です。この日も、朝から晩まで複数品種とにらめっこが続きます。品位等検査では、お米の粒が揃っているか？粒の張り具合はどうか？被害粒（カメムシや胴割れ粒など）の有無や水分量の確認と多岐にわたります。

これからしばらくの間、検査員登録を目指して先輩検査員からの確認テストを繰り返す特訓の日々が続きます。

Monthly Topics

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



「金賞をとるぞー！」

1 四万十地域

金賞を目指して！ コンテナ生姜収穫

10月25日、四万十町立窪川小学校の3年生35人がコンテナ生姜の収穫に取り組みました。5月2日にシヨウガを植え付け、7月中旬に支柱を立てる作業を行い、今回収穫となりました。子供たちは茎の本数や長さ、葉の枚数、収穫したシヨウガの重さを記録しました。

子供たちからは「シヨウガの葉からシヨウガの匂いがしておいしそう。夏休み中に水やりを頑張った。」と話していました。一番大きいシヨウガは2700gと例年よりも比較的大きいシヨウガが収穫され、収穫を行った子供からは「シヨウガがとっても大きくて収穫は楽しい、金賞をとりたい」などの声が聞かれました。

コンテナ生姜はコンテストが行われ、11月中旬に同研究会が生姜の部として児童が育てたシヨウガの大きさや形を、参加小学校の代表3校の校長先生が成長記録を書いた観察ノートの審査を行い、表彰を行います！



一生懸命サツマイモを掘り出しました。

2 津野山地域

梶原学園 半年の成果を確認

11月に入り、梶原学園の1・2年生が春に植付けたサツマイモの収穫を行いました。夏にはたくさんキュウリやトマトを収穫し、秋の収穫を楽しみにしながら草引きを何度も行ってくれていたそうです。

今年の生育は、夏が少し暑すぎた影響もあるのか、いざ掘ってみると大きな芋に育っているもの、枯れてしまっているものも収穫できなかったものなどさまざまでした。それでも子供たちは「楽しかった！」「自分は小さかったけど隣の芋が大きくて凄かった！」と、収穫の喜びを一杯表現してくれました。

質問コーナーでは1年生から「どうしたら甘くなるの？」「焼くのが一番美味しいの？」「大学イモはこの芋じゃだめですか？」と、一日先生の指導員もタジタジでした。おいしいお芋の食べ方は、次の授業で作り方から一緒にお勉強します！

津野山地域より

冬季の鳥獣対策に 手を抜いていませんか？



様々な農作物の収穫が終わる農閑期。作物が無いからと言って圃場や防護柵の手入れを放置していませんか？

残渣の放置（左写真）や防護柵の破損（右写真）をそのままにしておくと、野生鳥獣を招いてしまい、エサを求めて自由に圃場に入ります。すると次作の作付け開始後からも被害がでてしまう事があります。

作物の無い冬季にもしっかり鳥獣対策をしましょう。

鳥獣対策に関する問い合わせ先

津野山営農経済センター鳥獣対策専門員 大崎（TEL. 0889-62-2335）

青色申告に取り組みませんか？

「青色申告」は、日々の取引を記帳し帳簿に基づいて正しい申告をすることで、税金の面で様々な特典を受けることができる大変おススメの制度です。また収入保険制度においても、青色申告を行っている事が加入条件とされております。来年から青色申告を開始される方は、令和5年3月15日までに税務署への申請書提出が必要となります。

詳しい内容につきましては、個別にご説明いたしますので下記までお問合せをお願いいたします。



問い合わせ先

津野山営農経済センター経済課 担当 中越（TEL. 0889-62-2335）



四万十地域より

四万十町で農業を始めませんか！ 「新規就農相談会」を開催します

高南地域営農協議会では、下記の内容で就農をお考えの方を対象に相談会を開催します。就農に有利な支援制度やアドバイス等相談に応じますので関心のある方はぜひお申し込みください。

【就農に向けた支援事業等】

研修等	■就農希望者長期研修	■担い手支援事業
ハウス導入	■園芸用ハウス整備事業	
給付金等	■農業次世代人材投資事業	■壮年就農給付金事業
	■農業後継者支援給付金事業	
その他	■農地情報等	■農業制度資金
		■農業共済・収入保険制度

日 時 令和5年 1月6日（金）午後1時30分～

場 所 JA高知県 四万十支所 2階 中ホール（四万十町榊山町586-2）

※参加をご希望の方は、

12月28日（水）までに事前の申し込みを
お願いします。

※上記日程以外でも相談を受け付けますが、
表記日程では関係機関が参集しますので
幅広い対応が可能です。



◎申込・問い合わせ先

四万十営農経済センター 営農指導課 小野（TEL. 0880-22-5179）

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

俳句

霧の里句会

おさなご
幼児の列へ手をふる萩の風
ケアハウス張り紙はがれ嵐痕

市川 和美

哀史語りコスモスの里散策す
あけび垂れ土佐路の秋の深まりぬ

長谷部 延子

草陰に潜む蠅螂錆び果てし
烟径に野菊かるかや郷ごころ

今橋 孝子

役場より敬老記念げにうれし
敗荷の池を鴨の泳ぎけり

竹内 春猪

秋遍路杖を頼りに参拝す
芒原黒牛群れてのんびりと

田中 信子

短歌

窪川短歌教室

竹と糸和紙繊細に操れる匠の技に咲く美馬和傘

文野 見枝子

泥水につかる暮らしを堪えつつ温暖化の所為とパキスタンの人

島岡 紀美

PCR検査受けた娘は陽性無症状でも帰省は出来ぬ

中内 佐登美

「小さな旅」すすめし伯父を偲び観る胎内平の天空の星

市川 隆子

コロナ禍を鈴の緒しまふみやしろに長く折りぬ盆のゆく日を

黒岩 やよえ

改修の済みため池水たたえ山鳩の声水面渡り来

市川 浩子

国葬は民意は無視で十六億円国の借金ふくらむばかり

北村 さちこ

俳句

おたよりから

誰の為吐く息白しベダル漕ぐ

(津野町・弘瀬 秀頼)

秋深し落ち葉舞散り寂しさよ

(梶原町・松山 松美)

銀杏拾身に匂い持ち帰る

(津野町・村田 三喜子)

INFORMATION

お知らせ

~~~~~

## 献茶スタッフ(パート・アルバイト)募集

無資格・未経験OK！ JA葬祭と一緒に働きませんか！

### 仕事内容の一部の具体例

- 葬儀会場での接客
- 葬儀の準備や片付け など
- お通夜等 3,000円 ～ (2時間半程度)
- お葬儀 5,000円 ～ (4時間程度)

### ～ 地域に根差した葬祭会館へ ～

私達は、JA組合員の皆様を中心として地域に根差したご葬儀一切のお世話をさせていただきます。  
安心と信頼でご満足いただけるご葬儀を行っています。

※詳しくは下記までお問い合わせください※

JAメモリアルこうち四万十営業所 (JA葬祭ルミエール四万十)  
四万十町榊山町9-7 TEL 0880-22-5900